

～私たち、この方法で
合格しました～



科目別勉強法
(物理・化学・生物)

物理

勉強法

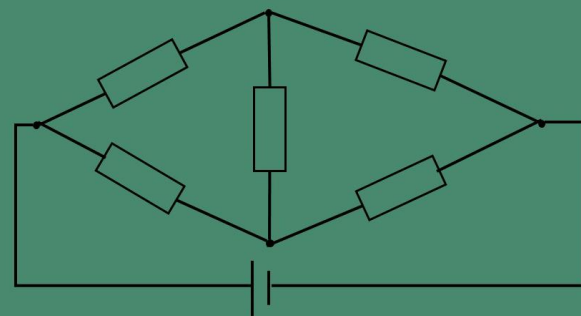
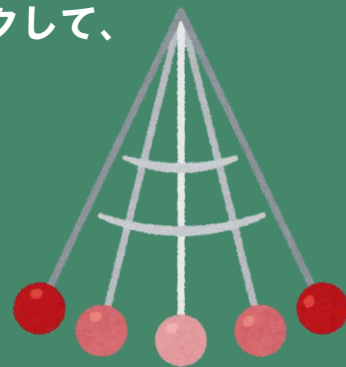
1つの参考書に絞って、解けた問題と解けなかった問題、不安な問題をチェックして、できなかった問題を中心に何度も反復しました。
複数の問題集に手を出して勉強することはオススメしません！
1冊の参考書を何度も解き直して完璧にすることが大事です！

過去問

私は夏休み明けに1回、第一志望の大学だけ解きました！
実際に出題された問題に触れて、その大学の傾向を知ることが大事です！
(大学によっては頻出分野があるので、まずはそれを知りました。)
しっかりと過去問を解き始めたのは10月くらいからです。

苦手分野の克服

苦手分野は過去問とその類似問題を探して勉強していました。
また、教科書に載っている基礎的な問題も何度も解き直しました。



化学

理論化学

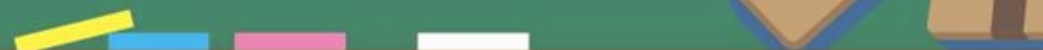
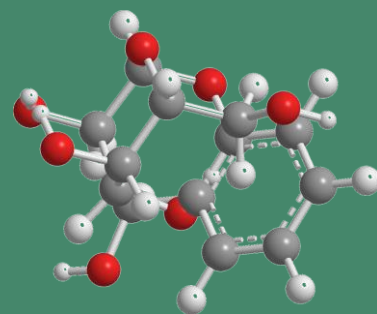
理論化学は計算が複雑で苦手な人が多くいると思います。そんな人はまず、その現象のイメージをつかむことが大切です！
解法を暗記する勉強法より、しっかり問題背景を把握することが重要です！

無機化学

無機化学は暗記することが多く大変な分野です。
問題集や過去問で間違えた問題、知らなかった知識や特性をしっかりとノートにまとめていました！
また、そのノートは自分の間違えた問題がまとまっているので試験直前まで見返していました。

有機化学

化学が苦手な人は、まず有機化学の分野から勉強しましょう！
有機化学はほとんどの大学で頻出の分野なので、しっかり勉強した方がいいと思います。
典型問題や頻出問題も多くあるので、過去問研究は丁寧に！
有機化学が得意になると得点源となり、合格に大きく近づきます！



生物



勉強の仕方

ースタディサプリ×問題集法ー

スタディサプリで基礎知識を入れてから、参考書で問題演習を繰り返したよ。単元毎に授業を見終わったら問題集で軽く問題演習(復習程度)。生物は背景で繋がっているの、最初は完璧は目指さなくて大丈夫！まずはざっくりでも全体像を掴むようにしていたよ。最初はよくわからなくても進んでいくと納得できることがよくあるよ！

おすすめ教材：生物基礎問題精講（旺文社）

ー資料集熟読法ー

イラストでイメージをざっくりつかみ、単語だけではなく、分野の全体像、流れを把握するようにしたよ。同じページを違う角度から何回も見ると飽きずに見られるよ(絵→赤字→カタカナ…)。始めから細かいものまで覚えようとしなくていいのがコツ！過去問を解くことで傾向を把握するのも忘れずに！

おすすめ教材：学校で配られた資料集

暗記のコツ

参考書を使う場合は、1冊の参考書を繰り返し解き、全部テストされても100点が取れるくらいまでやりこもう。解説までしっかりと！

参考書は、沢山調べて自分に合う一冊(レベルやレイアウトなど)を見つけよう。インターネットで評判などを調べてから、本屋さんで実際に見て決めるのがおすすめだよ。見つけたらそれに集中するのがコツ！不安になっても直前で新しい参考書を増やしたりしないこと！

光合成の経路など複雑な暗記はとにかく紙に書いて覚える！まっさらな紙に自力ですべてかけるようになるまで練習あるのみ。声に出すのもおすすめ！

これらに加えて、模試などで間違えた問題や知らなかった知識をその都度覚えていくのもとっても大切だよ！

自分が触れた問題で志望校のレベルに合った問題はとにかく完璧に！



入試方式別 先輩の声



国立併願 一般入試 よーすけ（理工学部電気電子工学科）

公民と理科2科目で勉強科目が多く大変な分、受験校の幅が広がり複数の入試形態で受験できるので、安心して受験できます！また、勉強する科目を変えることで気分を変えることができるので長時間勉強に集中できます！

私立専願 一般入試 よっしー（理工学部建築学科）



高3の夏に志望校を決定する際、思い切って理科の受験科目は物理一本に絞ったよ！物理を得点源にできたので短い期間でも成績を上げられました！早めの決断が得策でした。



国立併願 共通テスト利用 まほい（農学部農学科）

明治での傾斜配点を意識して、化学よりも生物に力を入れて勉強したよ！得意・苦手科目がはっきりしている人にオススメです！第一志望が決まらず、迷っている人は共通テスト利用も視野に勉強するべき！

私立専願 センター利用・全学部入試 ふうか（農学部農芸化学科）



得意な生物を極めて、得点源にできた！数学は苦手だったのでセンター利用の数学では数Ⅰのみ選択！化学も苦手だったので受験科目から外しましたが、入った学科で化学の知識が必要だったので大変です…